

学校給食について

1. 学校給食の目標

- ①適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- ②日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- ③学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- ④食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- ⑤食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- ⑥我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- ⑦食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

2. 給食運営の概要

- ①川崎市の栄養教諭・学校栄養職員が市内統一献立を作成します。
給食に使用する物資は、公益財団法人川崎市学校給食会を通して一括購入しています。
- ②本校の調理業務は、平成 30 年度より民間委託業者 東京ケータリング(株)が行っています。

3. 給食費・・・徴収した給食費は食材料費のみに使用します。

令和 3 年度より公会計化に変わり、徴収は川崎市教育委員会の扱いです。

【 現行 】

実施回数	187回（最大）
1食あたり	約317円（月額5400円）

※食物アレルギー等により飲用牛乳を飲むことができない児童のみ対象で、牛乳停止の対応が可能です。月額の給食費も変わります。

4. 給食時間

給食時間は全部で 45 分間です

目安としては、15分間で準備をし、25分間の食事時間の後、5分間で片付けをします。

決められた時間内で食事をするようになります。ご家庭でも、手洗いやあいさつ、食事時の簡単なお手伝いなど習慣づけるようにお願いします。

5. 毎日の給食の流れ

① かつぼうを着て給食当番をします

給食の配膳は、当番の児童が1週間交代で行います。給食当番の児童は、手をきれいに洗い、かつぼうを着て、帽子をかぶり、マスクをします。

給食用の台車から分担して給食を教室に運び、配膳をします。



② みんなで楽しく食べます

食事のマナーを身につけながら、おかわりをするなどみんなで楽しく食べます。

③ 片付けをします

クラスで食器をまとめ、給食の入れ物（食缶）と一緒に台車に戻します。食べ残した場合は、食缶に戻します。食中毒防止のため、給食に提供されたものはパンや牛乳、デザートも含め持ち帰ることはできません。

6. 給食時間に使用するもの

① 給食ナフキン 机を覆える大きさのもの（白地でなくても可）を用意し、毎日取り替えるようにしてください。※机の大きさ：縦44cm×横64cm

② 口拭きハンカチ 洗濯したきれいなものを持たせてください。

③ マスク 給食当番の際に個人で用意します。マスクにも記名をお願いします。

※給食当番のマスク忘れが多くみられます。

常にマスクを袋に入れて、ランドセルに入れておいてください。

④ かつぼう着・帽子 かつぼう着・帽子は学校で用意します。給食当番の児童が、衛生的に運搬・配膳するために着用します。週の終わりに家に持ち帰りますので、洗濯・アイロンがけをして次の週の初めに返却してください。次の当番が使います。殺菌の意味もありますので、帽子・袋も忘れずに洗濯・アイロンがけをお願いします。



⑤ 机拭き用タオル 自分の机は個人持ちのウエットティッシュを使い拭いています。忘れずに持たせてください。

※個人用のかつぼう着、ぼうしを準備したい場合は、ご相談ください。

7. その他

① その日の体調で食べない方がよいと判断されるものが献立にあるときは、必ず担任に連絡してください。

② 食物アレルギーやその他の理由で食事制限を必要とする場合は、必ず担任・栄養士に連絡してください。川崎市の方針に沿って、望ましい対応を考えていきます。

③ 2学期制にともない給食の開始日・終了日は学校によって異なります。近隣の学校と異なる場合がありますので、毎月のお便りでご確認ください。また、毎月配布される「家庭配布献立表」は、全日記載されていますのでご注意ください。

令和7年度の給食は4月14日（月）より開始する予定です。